

## 研究背景

### 現状と問題点

製品の機能性確立



人の感性を考慮  
した製品作り

ある言語に基づく  
感覚形成を音で強調



その感覚と音の特徴  
との対応が不明確

### 本研究の目的

・ある言語イメージの具現化  
テキストマイニング  
コーディング

・言語イメージと音の物理指標との対応

強調したい言語イメージを高める音の特徴把握

## 研究内容

### 言語イメージの具現化

言語による  
人のイメージ



テキストマイニング

- ・言葉の抽出
- ・五感による  
コーディング

どんな感覚でどのよう  
に  
とらえているのか？

### 音の物理指標との対応

聴覚に着目

音の発音メカニズム把握

音の特徴変更



音質評価の実施

音質設計実施

言語イメージ  
音による強調の実現

